

- ・2面…市議会3月定例会の結果
太陽光発電などに補助金
- ・3面…緑化まつりは4/28~30

特集(4・5面)…5つの基本方針
で臨む平成19年度予算

●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 0463-23-1111 FAX 0463-23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 103,000部(毎月1日・15日発行)

未来に向けてページをめくろう!



保健センターで実施している乳幼児健康審査



平成20年4月、東豊田にオープンする新保健センター

紹介します。平成19年度予算

一般会計
予算総額727億9000万円
市民1人あたり約28万円

平成19年度の平塚市の一般会計予算は、昨年度より0.4%少ない727億9000万円です。
今年度の予算は、統一地方選挙が実施されることから「骨格予算」として編成しました。政策的な判断が必要な事業などは、今後予算化していきます。

◆問い合わせ先 財政課(☎21-8765)
※予算額は1万円単位、1人あたりの額は1円単位に四捨五入しています

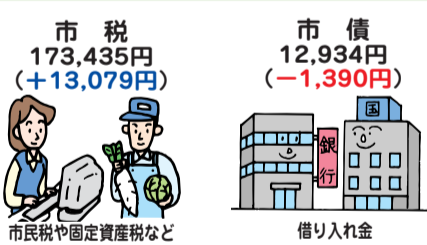
進めていく事業

- 新しい保健センターの整備
総合的な保健業務の拠点として東豊田に整備中の新保健センターを完成させます。
- 12億9018万円(市民1人あたり4958円)
- 西部福祉会館の整備
みんなのふれあいの拠点となる西部福祉会館の整備に着手します。
- 4806万円(市民1人あたり185円)
- 児童の健全育成
共働き家庭の児童などが学校の放課後を過ごす場所として、2か所に放課後児童クラブ(学童保育)を開設します。
- 1億4066万円(市民1人あたり541円)
- 工業の活性化促進
工業の活性化と雇用機会促進のため、指定地域に新たに立地などをする企業に対して助成します。
- 9820万円(市民1人あたり42円)
- 旧横浜ゴム記念館の移築
歴史的建造物、旧横浜ゴム平塚製造所記念館を、広く市民が親しめる施設として八幡山公園へ移築します。
- 1億8189万円(市民1人あたり699円)
- 中原公民館の建て替え
中原地区の生涯学習拠点の建設準備を始めます。
- 1101万円(市民1人あたり42円)

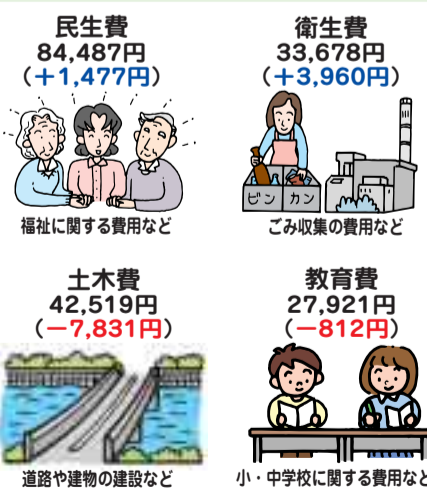
市民1人あたりの予算額

一般会計の主な歳入・歳出を平成19年3月1日現在の人口260,240人で割った額。()内は前年度比の増減額です。
予算額の727億9,000万円を市民1人あたりに換算すると279,703円になります。

主な歳入(収入)



主な歳出(支出)



平成19年度に実施する主な事業と予算額、特別会計予算などについて4・5面で紹介しています



広報ひらつかを携帯電話でご覧になれます。メニューリスト(トップメニュー)→テレモ自治体情報→平塚市

100 広報ひらつかは古紙配合率100%の再生紙を使っています

市議会3月定例会 一般会計予算などを可決

市議会3月定例会が2月21日から3月23日の日程で開かれ、平成19年度一般会計・各特別会計及び病院事業会計予算など24議案を市長が提案し、すべて原案どおり可決されました。

また、市の将来像を定めた「平塚市総合計画基本構想」は、継続審査となりました。主な内容は次のとおりです(平成19年度予算の概要は1・4・5面で紹介)。

◆可決された条例など

○地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

地方分権改革を推進するために、地方公共団体の自主性・自律性をさらに拡大する必要があらためて、地方自治法が改正されました。それに伴い、地方公共団体の役割と責任の広がりに対応し、政策や企画に対して、必要な判断をすること

を明確にするため「助役」を「副市長」に改めました。また、出納事務を取りまく状況の変化に対応するため、特別職である「収入役」を一般職である「会計管理者」に改めました。

◇問い合わせ先 企画課(☎21-8760)

○一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

平成18年の人事院勧告を受け、配偶者以外の扶養親族に支給する扶養手当のうち、3人目以降の子などの支給月額を引き上げました。

◇問い合わせ先 職員課(☎21-8762)

○旅費支給条例の一部を改正する条例

市職員が公務で出張する際に支給していた日当や、鉄道賃のうち特別車両料金を廃止しました。

◇問い合わせ先 職員課(☎21-8762)

○市民病院の診療費その他の費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例

診療費の減免などについて、「患者又は患者の扶養義務者」を「診療費その他の費用を納付すべき者に改められた。

◇問い合わせ先 医事課(☎32-0015)

○建築基準条例の一部を改正する条例

建築物の安全性を確保するために建築基準法の一部

資源やエネルギーを有効活用する施設を自宅に設置・購入する方に、その費用の一部を補助しています。すでに購入・設置したもののや工事を始めているものは対象になりません。

◇問い合わせ先 環境政策課(内線2330)

○雨水貯留槽

▽対象 容量が100リットル以上で集水管、本体、排水

が改正され、それに伴い、建築確認申請の手数料規定を追加しました。

公職選挙法の一部改正されたことに伴い、市長選挙で頒布できるのり紙の作成費用を、公費負担の対象としました。

◇問い合わせ先 選挙管理委員会事務局(☎21-8795)

平塚市環境基本計画を改訂 重点施策を明確にし、地球温暖化へ対応

平塚市の環境施策の基本的な方向を定めた「平塚市環境基本条例」。この条例を受け、平成12年に「平塚市環境基本計画」を策定しました。

今回、計画の取り組み内容や環境を取りまく状況の変化を踏まえ改訂しました。改訂計画では、自然環境の保全や地球温暖化防止などにつながる9つの重点施策を定め、今後3年間の目標値と事業計画をたてました。また、環境市民(積極的に活動する市民・事業者として具体的な行動を呼びかけ



NPO法人ソフトエネルギープロジェクトとの協働事業で、環境教育を推進するため、勝原小学校に太陽光発電システム(縦2.5メートル×横7メートル)が設置されました。

で構成される施設

▽補助金額 購入費の2分の1の額(限度額3万円)

▽問い合わせ先 下水道総務課(内線2449)

○浄化槽転用雨水貯留槽

▽対象 公共下水道の排水設備工事をする際に不用となる既設の浄化槽を、集水管、浄化槽本体、ポンプ施設(固定式)、散水設備、排水管に転用する施設

▽補助金額 設置費用の2分の1の額(限度額4万円)

「子育て支援のため」に「ご意見を」

「平塚市次世代育成支援行動計画」の平成18年度の取り組み状況がまとまりました。今後の取り組みにみなさんの考えを反映させるため、意見を募集します。

◇問い合わせ先 リサイクルプラザ(☎51-5301)

乾燥させて容量を減らす処理機

▽補助金額 処理機本体購入費の2分の1の額(限度額3万円)

◇問い合わせ先 リサイクルプラザ(☎51-5301)

●4月納期の市税・手数料

- 清掃し尿従量手数料(第1期)
- ◆納期最終日 5月1日(火)

納付には便利な口座振替をご利用ください。市役所1階5番窓口、市内の金融機関でお申し込みいただけます。また、バーコード付きの納付書であれば、コンビニエンスストアで納めることもできます。

☎ 市税総務課(☎21-8769)

第1回 湘南ひらつかジャズフェスティバル

入場自由

米国南部で黒人の民俗音楽と白人のヨーロッパ音楽とが融合してできたリズムをお楽しみください。

甲能正隆ピアノトリオ

5月20日(日)午後1時開演
市民センター
甲能正隆ピアノトリオ、グルーヴィンサウンズオーケストラなど
ムーンリバー、スターダストほか

文化財団(☎32-2237)

燃える! 湘南ベルマーレ

平塚競技場で

4月29日(祝) vs 山形 19:00キックオフ	6月10日(日) vs 水戸 13:00キックオフ	7月7日(土) vs 福岡 19:00キックオフ
5月6日(日) vs 草津 16:00キックオフ	6月17日(日) vs 鳥栖 13:00キックオフ	7月21日(土) vs 愛媛 19:00キックオフ
5月23日(水) vs 札幌 19:00キックオフ	6月27日(水) vs 京都 19:00キックオフ	7月28日(土) vs 徳島 19:00キックオフ

◆主なチケット販売所

- 梅屋(本館1階)
- 総合公園管理事務所
- サクラ書店各店
- 神奈中駅前サービスセンター

◆座席・前売り料金

- 指定席 3,500円
- 自由席(大人) 2,000円
- 自由席(小学生~高校生) 700円

応援しますアスリート

スポーツ大会出場者を支援します

◇問い合わせ先 スポーツ振興財団(☎35-0102)

スポーツ競技で関東・全国・国際大会の本大会に出場する選手(個人・団体)に対して支援をしています。

支援を希望する方は、申請書と必要書類を添えて、大会開催前日(土・日曜日、祝日は除く)までに、スポーツ振興財団に提出してください。

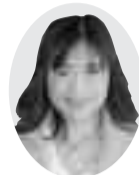
▷受付時間 午前8時30分~午後5時15分

市広報番組「大好き!ひらつか」の 市民アナウンサーのみなさん



現在放送中の広報番組に出演している市民アナウンサーのみなさんとお話を伺いました。

市民豆ルポ



レポーター
川勝美智子さん
(市政モニター)

佐伯照代さん(写真左)は、海も山もあり、自然の多い平塚が、ご家族みんな大好きな場所です。「家族も後押ししてくれているので、期待にこたえられるように頑張りたい」と明るく話してくれました。

本間祥さん(写真右)は平塚生まれの平塚育ち。市民アナウンサーとして市民の方々とふれあい、いろいろな話を聞けることがとても楽しみです。目を輝かせながら話してくれました。

3人の活躍にエールを送りたいと思います。

第34回

平塚市緑化まつり

一つぶの種から始まる 緑の輪
平成18年度緑化標語コンクール最優秀作品

期間 4月28日(土) ~ 30日(休)
会場 総合公園

みどりに親しむことは、子どもの情操教育にもつながります。今年も趣向を凝らしたイベントを用意して、みなさんのご来場をお待ちしています。



緑化まつり実行委員長大木荘司さん



米づくり体験に チャレンジ

専門農業者で作る組織「ハツパ会」の指導を受けて、田植えから収穫までを体験する「米づくり体験隊」を募集します。秋には、新米約30キログラムが収穫できます。

▽体験内容と予定日
・田植え 6月16日(土)
・草取り 7月14日(土)



初めて田植えを体験しました

花とみどりの祭典「緑化まつり」を開きます。植木市をはじめ、お茶会やキャラクターショーなど、楽しいイベントがいっぱいです。

◆ミニ機関車乗車会(平塚のはらっぱ西側)
総合公園をミニ機関車が走ります。お子さんと一緒に乗ってみませんか。
▽日時 4月28日(土)・30日(休)、午前10時~正午と午後1時~4時
◆湘南風お茶会(日本庭園内)
日本庭園で野点をお楽しみください。
▽日時 4月28日(土)~30日(休)、午前10時~午後3時 ※4月28日(土)は午前10時30分~午後2時
▽定員 各日300人(先着順)

野外ステージプログラム

28日(土)	9:00~ 開会式 9:30~ フラワーマジックショー 11:00~ Yes!プリキユア5ショー 12:15~ 子どもの安全・防犯教室 14:00~ Yes!プリキユア5ショー
29日(祝)	10:00~ 童謡・唱歌をうたおう 11:00~ 大正琴演奏 12:05~ ウォークラリー案内 13:00~ 民謡花舞台 14:30~ 沖縄民謡(湘流会)
30日(休)	12:00~ 市民花壇コンクール表彰式 12:45~ グリーンステージ(スパンコール) 14:00~ 沖縄民謡(登川流)

▽参加費 1,000円
◆コンテナガーデンコーナー(平塚のはらっぱ中央特設テント)
コンテナを使った寄せ植えで、オリジナルのガーデンページからダウンロードできます。4月27日(金)までに、郵送の場合は、〒259-1215 寺田縄1021ハツパ会会長石塚吉吉あて。持参の場合は、農産課(豊原町2-21 豊原分庁舎2号館2階)へお問い合わせは、農産課(☎35-8106)へ。

◆「花の庭」の開設(平塚のはらっぱ東側)
▽材料費 5,000円
▽日時 4月29日(祝)・30日(休)、午前10時~正午と午後1時~3時
▽定員 各日300人(先着順)

美術館の教育プログラムへの 参加者を募集します

美術館で開く教育プログラムに参加しませんか。

【湘南の美術を学ぶ】
湘南地域の作家やその作品などを学ぶ入門コースです。
▽日時 5月4日(祝)午後1時~4時30分、以降毎月1回、全11回
▽対象/定員 15歳以上の方/30人程度

【七夕伝統飾りを再現する】
伝統的な七夕飾りを製作し、展示します。
▽日時 5月6日(日)午後1時~4時30分、以降全7回
▽対象/定員 15歳以上の方/20人程度
▽材料費 実費

○主なプログラム/開催初日
美術館から彫刻へ、彫刻から絵画へ/5月13日(日)、磁器への上絵付け/5月17日(木)、美術館バス巡り/5月25日(金)

▽申し込み方法 各プログラム開催初日の7日前までに、プログラム名、住所、氏名、電話・ファクス番号、メールアドレスなどをはがき、ファクスまたはEメールで、美術館(〒254-0073 西八幡一丁目3-3 35-2274 1. art@museum-city.hiratsuka.kanagawa.jp)へ。
※1プログラムにつき1通(先着順)
お問い合わせは、美術館(☎35-2274)へ。

お問い合わせは、美術館(☎35-2274)へ。

見るより 聞くより 参加しよう

第57回湘南ひらつか七夕まつり
7月5日(木)~8日(日)

市民飾り・子ども飾り 掲出団体を募集

催しもの参加団体も同時募集します。

豪華けんらんな竹飾りのほかに、七夕まつりの会場を彩るのが市民参加の竹飾りです。今年のみなさんも1本いかがですか。

▽申し込み方法 商業観光課(豊原分庁舎2号館3階)などにある申込書(市のホームページからダウンロードすることもできます)を、七夕事務所(〒254-0042 明石町24-13 手づくり食工房)へ※直接お持ちになる場合は月~土曜日、午前10時~午後6時。
▽締め切り 5月11日(金)



みなさんが作った竹飾りは紅谷町まちかど広場に飾ります

図 商業観光課(☎35-8107)

新緑に囲まれたびわの自然の恵みを
親子で味わってみませんか

森の新緑祭

参加者
30人募集

▽日時 5月12日(土)午前9時~午後3時(雨天決行)
▽会場 びわ青少年の家
▽内容 新芽の天ぷらやうどん作り、竹を使った食器作りなど
▽対象 市内にお住まいの小・中学生とその家族
▽参加費 小学生200円、中学生とその家族500円
▽持ち物 水筒、軍手、エプロン、ビニール袋
お申し込みは、4月18日(水)午前9時から青少年会館で先着順で受け付けます(月曜日は休館)。



竹を上手に切って食器にします

図 青少年会館(☎32-7029)

地域のみなと楽しく交流

子ども大会に参加しよう

◇問い合わせ先 青少年課(☎32-7029)

市内の各小学校区で「子ども大会」を開催します。ミニ運動会やゲーム大会など楽しい催しがいっぱいです。ご家族でぜひ、お出かけください。

なお、各地域の開催日・会場などは青少年課へお問い合わせください。

▽期日 5~7月の学校がお休みの日
▽会場 市内各小学校ほか

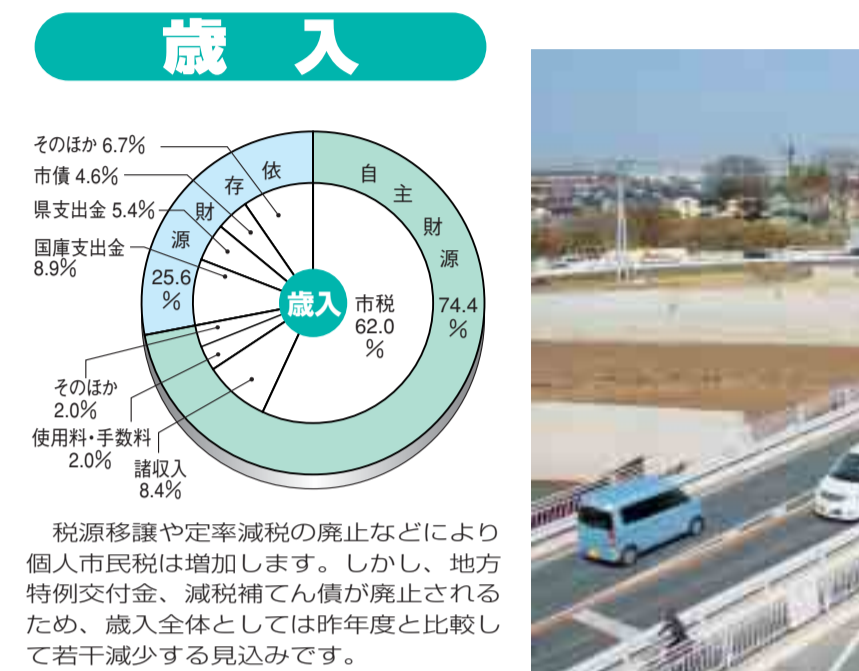
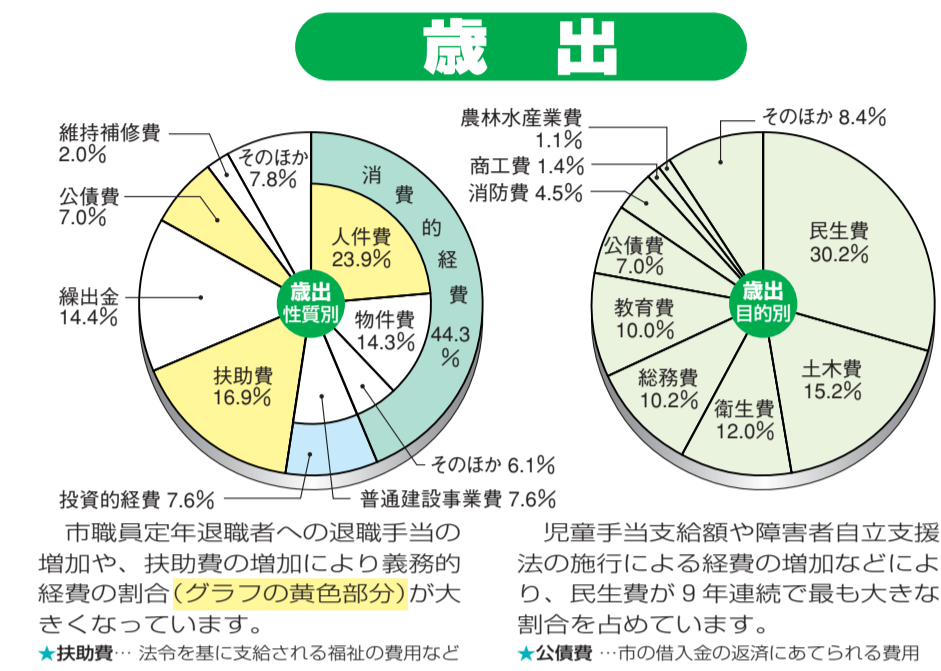
当初は骨格予算を編成。政策的判断が必要なことは補正予算で 5つの基本方針で臨む平成19年度予算

特別会計は883億9,909万円

特別な事業を実施する場合や、料金収入により特定の事業を実施する場合などに経理を明確に区分するための会計として、一般会計とは別に特別会計があります。

平塚市は平成19年度、8つの特別会計を設けています。その予算総額は、前年度より64億9,209万円少ない883億9,909万円です。また、市民病院の予算を表す「病院事業会計」は、前年度より3,500万円少ない111億7,100万円です。

平成19年度 各会計別予算額	予算額(前年度比)
一般会計	727億9,900万円 (-0.4%)
特別会計(小計)	883億9,909万円 (-6.8%)
競輪事業	262億1,600万円 (-23.7%)
国民健康保険事業	250億9,900万円 (+12.8%)
下水道事業	95億8,500万円 (-8.8%)
都市施設用地取得事業	1億 229万円 (-64.8%)
水産物地方卸売市場事業	1,880万円 (-2.1%)
老人保健医療事業	151億6,100万円 (-4.9%)
介護保険事業	115億6,200万円 (+3.3%)
農業集落排水事業	6億5,500万円 (+94.9%)
病院事業会計	111億7,100万円 (-0.3%)
合計	1,723億6,009万円 (-3.8%)



▲平成20年3月にオープンする桜ヶ丘公園の完成イメージ。
▲平成21年3月の開通に向けて工事が進む東雲橋(写真手前)と玉川橋(写真奥)。現在通行している仮設橋の上流側(写真左側)に新しい橋脚ができています。

主な事業と予算。分野別の使いみち

福祉・安心・安全

- ▶西部福祉会館の整備 4,806万円
- ▶子育て家庭に対する育児支援 5,211万円
- ▶障害者の福祉対策(障害児タイムケア事業など) 24億6,266万円
- ▶新保健センターの整備(18年度から継続) 12億9,018万円
- ▶後期高齢者医療制度への対応 8,611万円
- ▶災害に強いまちづくりの推進(木造住宅耐震診断など) 1,921万円
- ▶救助工作車などの更新 1億4,946万円
- ▶防犯施設の整備 7,591万円

産業・経済

- ▶工業活性化促進(新たに立地などをする企業への支援) 9,820万円
- ▶産学公による共同研究の支援 262万円
- ▶中小企業金融対策 5億3,057万円
- ▶サポートファーマーの育成など 629万円
- ▶花と緑のふれあいセンター(旧農業総合研究所跡地/寺田縄)の整備に伴う「農の体験・交流」事業 187万円
- ▶農道や用排水路の改修事業 6,000万円
- ▶七夕まつりの開催 6,800万円

教育・文化

- ▶幼稚園、小・中学校における一貫性のある教育の研究 345万円
- ▶小・中学校に学習支援補助員を派遣。小学校に学校司書を派遣し読書活動を啓発 4,730万円
- ▶特色のある学校づくりの推進 4,434万円
- ▶小・中学校体育館の耐震補強 3億4,641万円
- ▶放課後児童健全育成 1億4,066万円
- ▶旧横浜ゴム平塚製造所記念館の移築(18~20年度継続事業) 1億8,189万円
- ▶中原公民館の建設準備 1,101万円
- ▶エコ・ミュージアム事業の推進など 433万円

環境・まちづくり

- ▶玉川橋と東雲橋の架け替え 6億5,781万円
- ▶桜ヶ丘公園の整備 5億7,917万円
- ▶里山づくりの推進、環境に優しい生活スタイルの推進など 559万円
- ▶さわやかで清潔なまちづくりの推進など 992万円

市民サービスの向上など

- ▶電子計算機関係経費(情報管理機器の使用料など) 7億9,984万円
- ▶高度情報化推進関係経費(インターネットの利用ができる市民用情報端末の設置など) 5,095万円

予算編成5つの基本方針

平成19年度予算は、次の5つの基本方針に基づいて編成しました。

- ①骨格予算の編成
今年度は統一地方選挙が実施されることから、当初予算の編成は昨年度から継続して実施している事業や、事業の実施が決まっているものなどが中心となりました。
- ②行政改革の推進
今年度が平成17年度から実施している第5次行政改革の最終年度となります。引き続き簡素で効率的な行政運営を目指します。
- ③財政健全化プランの推進
人件費削減や受益者負担の適正化など、歳出削減・歳入増進の取組を進めます。
- ④市民と協働の行政運営
きめ細かい柔軟な行政サービスを提供していくため、市民の参画を得ながら、市民との協働による事業を積極的に推進します。
- ⑤事務事業評価の取り組み
前年度の予算事業の評価から、今年度実施する事業の方向性を十分検討した予算を編成しました。

入確保に向けて積極的に取り組むことで、限られた財源を効率的・効果的に活用していきます。

◆問い合わせ先 財政課(☎21-8765)

育児相談

どう選ぶ? 子どもの歯ブラシ

歯 ブラシには、子どもが使いやすい形をしているものと、大人が仕上げ磨きをしやすい形のものがあります。2種類の歯ブラシを用意するといくつかの理由があります。

子どもが使う歯ブラシ
上下の前歯が生えてきたら用意しましょう。
柄は太めで短く、子どもが握りやすいものがよいでしょう。柄が子どもの手より長いものは磨きにくく、けがの原因にもなります。

仕上げ用歯ブラシ
前歯が上下4本ずつ生えそろうたら用意しましょう。
柄は、大人が持ちやすい細長いものか、ナイロン毛で子どもの上の前歯2本分ほどの大きさのものかよいでしょう。毛足は短く平らなものが小さい歯の上で安定します。

交換時期
毛先の開いた歯ブラシは、歯肉を傷つけることがあります。汚れ落ちも悪くなるのでこまめに交換しましょう。1か月用の歯ブラシは、永久歯が生えてくるまで同じもので大丈夫です。

楽しく歯磨き
乳児期は安定した場所に座らせ、幼児期は立ったまま歩かずに、大人が気持ちよく磨いている姿を見せ、子どもが上手にできたら褒め、楽しく歯磨きをしましょう。

保健センター(☎34-0311)

教育相談

あなたの声を生かします

◆お問い合わせ先 市民情報相談課(☎21-8764)

◆市長への手紙 郵送料市負担の手紙。公民館などにあります。
◆なでこファクス フリーダイヤルで24時間受付。番号は0120-704589

◆このままの自分
A子さんは中学2年生でした。友達との関係がぎくしゃくする中、自分を責めてしまい、学校にいるとおなかが痛くなってしまふことが続きました。病院に行っても、精神的なものでしょうと言われて、お母さんからは心配して子ども教育相談センターに來所。そして約1年間、A子さんのカウンセラーになりました。

A子さんは真面目な性格でした。家族は優秀な方ばかりだったので、A子さんは少し勉強が苦手で、そして家族の中でだめな自分になっています。

◆子ども教育相談センター
崇善小学校北側(☎36-6013)

市民相談

市民相談室(市役所1階) ☎21-8764

- ◆行政 5月7日(月)13時~16時
- ◆一般法律(予約制) 毎週水・木曜日、13時~16時
- ◆登記・供託(予約制) 5月11日(金)13時~16時
- ◆土地境界・測量 5月11日(金)13時~16時
- ◆住宅(新・改築) 4月17日(火)13時~16時
- ◆発明・考案・特許 5月14日(月)10時~12時・13時~15時
- ◆下請取引 4月16日(月)・5月21日(月)13時30分~16時
- ◆年金・社会保険・労災 5月8日(火)13時~16時
- ◆税務(予約制) 5月11日(金)13時~16時
- ◆不動産 4月20日(金)・5月18日(金)13時~16時
- ◆建築設計・耐震・バリアフリー 4月16日(月)・5月21日(月)13時~16時
- ◆外国籍市民 スペイン語: 第1・3水曜日、9時~12時・13時~16時

◆お問い合わせ先 市民情報相談課(☎21-8764)

◆福祉会館 ☎33-2333

- ◆法律(予約制) 5月8日(火)13時30分~15時30分
- ◆生活支援 毎週月~金曜日、8時30分~17時
- ◆ボランティア 毎週月~金曜日、8時30分~17時
- ◆母子相談室 毎週月~金曜日、9時~15時45分
- ◆家庭児童相談室 毎週月~金曜日、9時~16時
- ◆ヘルスアップ相談(保健センター) ☎34-0311
- ◆来所(64歳までの方が対象の生活習慣病などの相談、予約制) 4月27日(金)・5月31日(火)13時~16時

◆保健福祉総合相談(市役所南附属庁舎1階) ☎21-8779

- ◆来所・電話 毎週月~金曜日、9時30分~16時

◆65歳からの健康相談(市役所南附属庁舎2階・高齢福祉課) ☎21-8778

- ◆来所(予約制) 5月15日(火)13時30分~15時30分、5月24日(木)9時30分~11時30分

◆子ども教育相談センター(崇善小学校北側) ☎36-6013

- ◆来所 毎週月~金曜日、10時~17時
- ◆電話 毎週月~金曜日、9時~17時

◆青少年相談室(市民センター2階) ☎34-7311

- ◆青少年相談 毎週月~土曜日、10時~18時30分

◆子育て支援センター(豊田分行舎) ☎34-9076

- ◆子育ての相談・情報提供 月・火・水・金曜日、9時30分~16時

◆療育相談室(福祉事業センター) ☎32-2738

- ◆子どもの発達相談(来所・予約制) 毎週月~金曜日、10時~15時

◆障害がある方の相談(市役所南附属庁舎1階・障害福祉課) ☎21-8774

- ◆手話案内(☎35-5770) 毎週金曜日、9時~12時30分
- ◆精神保健福祉(予約制) 毎週月~金曜日、9時~16時

◆消費生活センター(JAビルかながわ2階) ☎21-7530

- ◆来所・電話 毎週月~金曜日、9時30分~12時・13時~16時

ご覧になれます

都市計画下水道の変更案

◆お問い合わせ先 都市政策課(内線2429)

公共下水道の排水区域を変更します。変更案は、次の日時・会場でご覧いただけます。

- ▶縦覧期間 4月18日(水)~5月2日(水) ※土・日曜日、祝・休日は除く
- ▶時間 午前8時30分~午後5時
- ▶会場 都市政策課(市役所本庁舎4階)

健康福祉

日赤救急法と幼児安全法講習会です

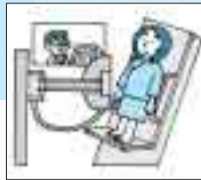


①救急法基礎講習会
心停止の傷病者を救うために、AED(自動体外式除細動器)の操作や心肺蘇生法などを学びます。

②幼児安全法講習会
幼児期に発生しやすい事故の応急手当て、病気の予防や看病の仕方などを学びます。

※①②ともに検定試験あり
▽日時 ①5月13日(日)午後0時30分～4時30分②6月9日(土)・16日(土)・17日(日)、午前10時～午後4時
▽会場 中央公民館
▽対象 15歳以上の方(中学生は除く)
▽定員 ①20人②32人①②とも先着順
▽教材費 1500円
▽申し込み開始 4月16日(月)午前8時30分
▽申し込みは、生活福祉課(内線2210)へ。

平成19年度 人間ドック 受診者を募集



国民健康保険の人間ドックを受診しませんか。費用の一部を市が負担し、結果をもとに保健指導をします。生活習慣病の早期発見のため、この機会にぜひ、受診しましょう。

▷対象 平塚市国民健康保険に加入し、次の①～③をすべて満たす方
①昭和43年4月1日以前の生まれ
②平成18年4月30日以前から引き続き平塚市国民健康保険に加入している
③平成18年度までの国民健康保険税を完納している

▷定員 1,000人(応募者多数の場合は抽選)
▷実施医療機関 済生会平塚病院、湘南健診センター、平塚共済病院、平塚市民病院、平塚中央クリニック、望星平塚クリニック、東海大学医学部付属病院(伊勢原)

▷受診者負担額 27,300円
▷申し込み方法 保険年金課(市役所1階⑫番窓口)、駅前市民窓口センター(MNビル11階)、公民館にある申請書を4月16日(月)～5月2日(水)に、保険年金課(〒254-8686浅間町9-1)へ。

☎ 保険年金課(☎21-8776)

オストメイトのための相談会を開催

オストメイト(人工肛門・人工ぼうこう)を装着している方とその家族を対象に相談会を開きます。

▽日時 4月28日(土)午後1時30分～4時30分
▽会場 ひらつか市民活動センター(JAビル)かながわ2階

お問い合わせは、障害福祉課(☎21-8774)へ。

補装具などの相談を受け付けます

市役所南附属庁舎2階で開催します。事前に電話でご連絡のうえ、身体障害者

食育推進委員になりませんか

「食育」に関する取り組みを進めるために仮称「平塚市食育推進基本計画」を策定することになりました。この計画にみなさんの意見を反映させるため、市民委員を募集します。

▽応募資格 次の①～④をすべて満たす方 ①市内に1年以上お住まい②20歳以上③ほかの審議会などの委員でない④平日の午後1時～午後3時に出席できる

▽募集人数 2人(選考)
▽任期 2年
▽開催回数 年3回程度

お問い合わせは、障害福祉課(☎21-8774)へ。

健康、わたしのとっておき

毎日を奉仕の心で楽しく

佐川達成さん(日向岡丁目)

生きがい事業団で、毛筆によるあて名書きや家庭教師のお手伝いをしています。わたしの一日は、朝のラジオ体操で始まり、朝食後には約30年続けている書道をして、10kmのウォーキングと1,500mの水泳を交互に毎日しています。食事の管理は栄養士である妻に任せています。「健全な精神は健全な肉体に宿る」をモットーに毎日を心豊かに過ごしています。

このコーナーでは、平塚市生きがい事業団の会員として、元気に活動している方から健康の秘けつを伺い、紹介しています。また同事業団では、会員を募集しています。詳しくは生きがい事業団(☎33-2335)へ。

◆広報課(☎21-8761)

保健センターの臨時保健師を募集

保健センターで幼児健診の予診や介助などの母子保健業務を募集します。

▽資格 次の①～④をすべて満たす方 ①市内に1年以上お住まい②20歳以上③ほかの審議会などの委員でない④平日の午後1時～午後3時に出席できる

▽募集人数 2人(選考)
▽任期 2年
▽開催回数 年3回程度

お問い合わせは、障害福祉課(☎21-8774)へ。

高齢者へのサービスをご利用ください

お年寄りに向けたサービスなどを紹介します。

お申し込みは、高齢福祉課(市役所南附属庁舎2階、☎21-8778)へ。

◆はり、マッサージなどの治療券をご利用ください
74歳以上の方に、はり、きゅう、マッサージ、指圧が1回600円で受けられる治療券をお配りします。どうぞ、ご利用ください。

▽対象と配布枚数
①昭和8年4月30日以前に生まれた方:12枚
②昭和8年5月1日～9年3月31日に生まれた方:74歳のお誕生日から1か月に1枚

▽配布場所 高齢福祉課
▽持ち物 健康保険証などの年齢が確認できるもの

◆お年寄りの日常生活用具の購入費を助成します
電磁調理器と火災警報器の購入費用の一部を助成します。購入前にお問い合わせください。

▽対象 市内にお住まいの65歳以上で、次のすべてを満たす方 ①ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯

3月31日に生まれた方:74歳のお誕生日から1か月に1枚

▽配布場所 高齢福祉課
▽持ち物 健康保険証などの年齢が確認できるもの

◆お年寄りの日常生活用具の購入費を助成します
電磁調理器と火災警報器の購入費用の一部を助成します。購入前にお問い合わせください。

▽対象 市内にお住まいの65歳以上で、次のすべてを満たす方 ①ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯

◆紙おむつなどの介護用品を支給します
介護保険で要介護認定を受けている方を在宅で介護しているご家族に、紙おむつなどの介護用品を支給します。

▽対象 次の①～③をすべて満たす方 ①平塚市に住民登録がある②市民税非課税世帯(同居の家族全員が非課税)③要介護4または5の方と同居し、在宅で介護している(介護老人福祉施設への短期入所利用は可)

▽持ち物 介護保険被保険者証と印

みんなで守ろう 交通ルール

No.1 子どもの交通マナー

「うちの子に限って…」「うちの子は大丈夫」本当にそうでしょうか? 子どもたちを交通事故から守るためには、保護者の方がご家庭で指導することがとても大切です。

◆保護者のみなさんへ

- 子どもと一緒に通学路を歩き、危ないところがないか、確認しましょう
- 子どもは大人の行動をまねします。子どものお手本となるように、どんなときでも交通ルールを守りましょう

◆子どもたちと約束してください

- 道路には絶対に飛び出さない
- 道路を横断するときは信号や横断歩道のある所を渡る
- 横断歩道では必ず止まって右・左の安全を確認する

◆市民安全課(内線2640)

第1話 延ばそう「健康寿命」

介護予防の心得

人の生命は「平均寿命」で示されますが、元気で生活できる期間はそれよりも少し短くなります。この期間を「健康寿命」といいます。健康寿命を延ばし、平均寿命との差(寝たきりなど介護が必要な期間)をできるだけ縮めるためには、介護が必要にならないための予防が大切です。

介護が必要になる原因は、脳血管疾患・転倒骨折などの病気やけがと、年齢が増すごとに増える衰弱、具体的には、食欲の低下、水分の不足、外出の機会が減ることによる筋力の低下などがあげられます。病気の早期発見・早期治療とともに、日常生活での活動低下を防ぎ、健康寿命を延ばすようにしましょう。

◆高齢福祉課(☎21-8778)

	男	女
平均寿命	78.4歳	85.3歳
健康寿命	72.3歳	77.7歳
差	6.1歳	7.6歳

2003年WHO世界保健報告より

手続きは14日以内にお願ひします

国民健康保険の手続きを忘れずに

◆問い合わせ先 保険年金課(☎21-8775)

国民健康保険の加入・脱退・変更の手続きは、世帯に異動が生じてから14日以内に済ませてください。就職や扶養などで社会保険に加入した場合には、保険証(社会保険と国民健康保険)と印をお持ちになり、脱退の手続きをしてください。

▷納税通知書の発送 平成19年度国民健康保険税納税通知書を6月初旬に郵送します。第1期の納期限は、7月2日(月)です。

情報館

◆青少年会館で美術教室と手話入門教室を開催

①子ども美術教室
水彩画、テラコッタ(陶芸)、楽焼、七宝焼などを専門家から学びます。

▽日時 5月12日～12月22日、第2・4土曜日(11月は第3・4土曜日)、午後1時30分～4時、全16回
▽講師 小泉正彦さん(美術家)
▽対象 市内にお住まいの小学4年生～中学生



▽定員 20人(先着順)
▽教材費 3000円
②ボランティア養成講習・手話の部
平塚市聴覚障害者協会の方から、手話の基本を学びます。ご参加ください。

▽日時 5月19日～6月16日、毎週土曜日、午後1時30分～3時30分、全5回
▽対象 市内にお住まい、お勤め、通学している、中学生～30歳の方
▽持ち物 筆記用具
▽定員 20人(先着順)
お申し込みは、青少年会館(☎321-7029・月曜日休館)へ。※①は教材費を添えて申し込んでください。

◆男女共同参画の推進に取組む団体を募集します
登録すると市と共催で事業を実施する場合に、経費の補助を受けられるなどの特典があります。
▽対象 次の条件を満たす団体
①会員数が10人以上で、その半数以上が平塚市民
②活動拠点が平塚市内
③政治・宗教・趣味・営利などを目的としていない
▽締め切り 5月2日(水)
お問い合わせは、男女共同参画推進室(内線2172)へ。

◆交通安全親子自転車大会に参加しませんか

自転車の技術と交通安全、運転マナーを親子ペアで競います(参加賞あり)。
▽日時 5月19日(土)午後1時開始
▽会場 崇善小学校
▽対象 市内にお住まいの親子(2人1組)
お申し込みは、市民安全課にある申し込み用紙(市のホームページからダウンロードできます)を、郵送またはファクスで5月9日(水)までに、市民安全課(〒254-8686 浅間町9-11・FAX 21-9619・内線2640)へ。

◆男女共同参画啓発講座を企画・運営しませんか

男女共同参画啓発講座企画実行委員「市の委員を募集します。基礎知識の研修を積んで、みんなで講座を企画・運営していきます。
▽応募資格 市内にお住まい、お勤め、通学している18歳以上で、企画実行委員

◆大学の公開講座を受けてみませんか

【東海大学・大人のためのピアニ教室】
初心者、初・中級者を対象に開きます。
▽日時 5月19日、6月2日・16日・30日、7月14日・28日、8月25日、9月8日・22日・29日の土曜日、午前9時30分～午後0時30分、(先着順)
▽受講料 Aコース：3万円、Bコース：2万5000円
お申し込みは、東海大学エクステンションセンター(☎03-5793-713)へ。

【神奈川大学・生物の研究】
生物の進化や細胞の研究など、興味深い内容をわかりやすく紹介します。
▽日時 5月26日、6月2日・16日・23日・30日の土曜日、午後1時30分～3時

嘱託員を募集します

- ①管理栄養士嘱託員A<1人>
▽対象 昭和26年4月2日以降に生まれ、管理栄養士の資格を持ち、栄養指導業務の経験があり、普通自動車の運転とパソコン操作ができる人
▽職務内容 健康教育・相談、訪問指導など
▽勤務日時 週4日(月～金曜日で指定した日)、午前9時～午後5時15分
- ②管理栄養士嘱託員B<1人>
▽対象 昭和27年4月2日～58年4月1日に生まれ、管理栄養士の資格がある人
▽職務内容 母子・老人保健事業の相談と指導など
▽勤務日時 週4日(火～金曜日)、午前9時～午後5時15分
- ③管理栄養士嘱託員C<1人>
▽対象 昭和42年4月2日～59年4月1日に生まれ、管理栄養士の資格がある人
▽職務内容 市民病院での給食管理業務など
▽勤務日時 週5日(月～金曜日)、午前8時30分～午後3時15分
- ④保健師嘱託員<1人>
▽対象 昭和27年4月2日～57年4月1日に生まれ、保健師の資格を持ち、母子保健業務の経験がある人
▽職務内容 母子保健事業の相談と指導など
▽勤務日時 週4日(火～金曜日)、午前9時～午後5時15分
- ⑤保育園給食調理・用務作業嘱託員<1人>
▽対象 昭和27年4月2日～58年4月1日に生まれ、高等学校を卒業または同程度の学力がある人
▽職務内容 市立保育園での給食調理と用務作業
▽勤務日時 週4日、平日は午前8時30分～午後5時15分、土曜日は午前8時30分～午後0時30分
◆雇用条件 雇用期間は1年度以内(更新あり)。
◆応募方法 職員課(市役所3階・☎21-8762)にある受験申込書を4月16日(月)～4月24日(火)に本人が直接同課へ ※土・日曜日は除く

未経験の方
▽募集人員 5人(先着順)
▽任期 5月～平成21年4月(2年間)
▽開催回数 毎月2回程度(平日)

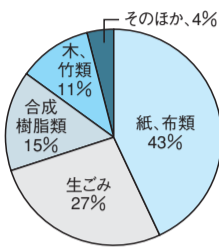
▽会場 ひらつかスカイプラザ(MNビル11階)
▽対象 市内にお住まい、お勤め、通学している方
▽定員 50人
▽受講料 3000円
お申し込みは、5月12日(土)までに、神奈川大学広報事業課生涯学習エクステンション講座係(☎045-481-5661・内線2623)へ。
お問い合わせは、企画課(☎21-8760)へ。

▽日時/会場
①4月25日(水)午後2時開
会/豊原分庁舎1号館1階会議室
②5月24日(木)午後2時30分開会/吉沢公民館
原則としてどなたでも傍聴することが出来ます。ただし、議題の内容によっては傍聴できない場合があります。
お問い合わせは、教育総務課(☎35-8113)へ。

燃せるごみの減量が急務

平塚市の平成17年度1年間のごみ総排出量は81,107トンで、そのうち「燃せるごみ」は70,805トンです。

燃やせるごみ組成



また、ごみの種類で最も多いのは紙・布類で43%、生ごみが27%、そして合成樹脂類、木・竹類などです。

ごみの成分では、水分が55%を占めており、そのほか灰分、可燃分となっています。

燃せるごみについては、環境事業センターに搬入して焼却。燃せないごみ・大型ごみは、粗大ごみ破砕処理場で搬入・処理しています。焼却後の灰や不燃物などは、遠藤原一般廃棄物最終処分場に埋め立て、処分しています。

こうした状況の中で、焼却施設の負担を軽くしたり、最終処分場を長く使用できるようにしたりするため、特に燃せるごみの減量を考えていかなければなりません。

今後、具体的なごみ減量についてお知らせしていきます。

◆資源循環課(内線2238)

お申し込みは、東海大学エクステンションセンター(☎03-5793-713)へ。
【神奈川大学・生物の研究】
生物の進化や細胞の研究など、興味深い内容をわかりやすく紹介します。
▽日時 5月26日、6月2日・16日・23日・30日の土曜日、午後1時30分～3時

不用品登録情報

お譲りします

リサイクルプラザ(☎51-5301)

バイク、車いす、障害者用手押し車、リヤカー、自転車、ソファ、ロフトベッド、二段ベッド

◇譲ります(無料) ひな人形七段飾り、ジュニアシート、ライティングデスク、藤のいすとテーブルセット、タイマー付きスロークッカー・煮込み鍋

お譲りする不用品の登録取り扱いは無償の品物のみです

・ホームページに品物の詳細を掲載しています
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kankyo-g/fuyouhin.htm

貸し出しています

広報ビデオ

★ビデオの一覧は市のホームページで「平塚発 メディア情報」→「平塚市提供の広報番組」→「広報ビデオ」

おすすめビデオ紹介

「TAIKEN通信vol.47 青果市場体験！」(平成18年制作)

若者が様々なことを体験し、感じたことを伝える番組「TAIKEN通信」。このビデオでは、市民の台所を預かる青果市場の仕事にチャレンジしました。さて、2人は何を感じたのでしょうか。

☎ 広報課(☎21-8761)



平塚の歴史や文化、人物、行政課題などをテーマにしたテレビ番組を、ケーブルテレビ(SCN・湘南ケーブルネットワーク)で放送しています。また、これまでに制作した番組のビデオを図書館や広報課で貸し出しています。ご利用ください。

広報ひらつかの有料広告主を募集しています

広報ひらつか4月15日号は103,000部作成し、1部当たりの印刷単価は6円30銭。そのうち市負担分は5円57銭、73銭を広告収入で賄っています。広報紙への広告掲載についてのお問い合わせは、広報課(☎21-8761)へ。

「4時まで営業」のご案内

平成19年4月9日から、「4時まで営業」(窓口の営業時間:午前9時～午後4時)の実施店舗を拡大いたしましたので、いっそう便利にご利用いただけます。詳しくは店舗窓口にお問い合わせください。

●実施店舗●

- 本店 須賀支店 花水支店 追分支店
- 中原支店 旭支店 八幡支店 厚木支店
- 妻田支店 伊勢原支店 座間支店 桜ヶ丘支店
- 相模台支店 相模野支店



TRiBank Hiratsuka
平塚信用金庫

http://www.shinkin.co.jp/hiratsuka

赤ちゃんの健康メモ

5月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れずに。

母親父親教室

これから母親、父親になる方の教室です(予約制)。

【前期 妊娠6か月までの方】

- 7日(月)午後1時30分～3時15分、歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 26日(土)午前10時～午後2時、調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養

【後期 妊娠8か月以降の方】

- 14日(月)午後1時30分～3時15分、お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 26日(土)午後1時30分～3時15分、赤ちゃんのおふる

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】

ご自宅で、妊娠中の健康管理や新生児に関する相談をお受けします(予約制)。

【育児相談】

生活、歯、食事の相談。
◇受け付け 毎週水曜日午前9時30分～10時30分

【ここに相談】

生活、食事の相談。

◇受け付け 11日(金)・23日(水)午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【乳児個別健康診査】
医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象 (満4か月～5か月未満)

◇8～10か月児対象 (満8か月～11か月未満)

【幼児集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。※案内通知が届かない方はお問い合わせください

◇対象 1歳6か月のお子さん (1歳7か月になる月が対象)

●実施日 8・15・22日(火)

◇対象 3歳のお子さん (3歳2か月になる月が対象)

●実施日 10・17・24日(木)

【歯科健康診査(予約制)】

歯の健康診査や相談、歯みがき実習など。

◇2歳1か月児対象

●9日(水)午後1時30分～2時30分



佐上 湘哉ちゃん
平成18年9月7日生まれ
(代官町)



関口 美羽ちゃん
平成18年8月27日生まれ
(南豊田)



津田 知明ちゃん
平成18年6月7日生まれ
(根坂間)

応募方法 カラー写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号を記入し、広報課「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町9-1)へ。

赤ちゃんのステージ

みんな元気に育ってね

対象は市内にお住まいの1歳未満(掲載時)の赤ちゃん。締め切りは前月の20日(抽選)。応募は1回あたり1通まで。掲載は1回のみ。今回の応募は40人でした。



佐藤 陽麗ちゃん
平成18年10月19日生まれ
(公所)



本郷 百梓ちゃん
平成18年8月14日生まれ
(四ノ宮七丁目)



須藤 優心ちゃん
平成18年7月5日生まれ
(夕陽ヶ丘)

★応募写真は平塚市ホームページ「広報ひらつか」のコーナーでも紹介します。デジタル写真の応募も同サイトをご利用ください。

時30分
●24日(木)午前9時30分～10時30分

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

●3～5か月児対象、31日(木)午後1時30分～2時40分

【もぐもぐ離乳食教室】

●7～8か月児対象、2日(水)・18日(金)午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

●9～12か月児対象、10日(木)午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

●1歳1か月～1歳5か月児対象、29日(火)午前10時30分～11時30分

象、29日(火)午前10時30分～11時30分

子育て教室

お子さんと一緒に学べる体験教室です(予約制)。

【すくすく子育て教室】

5～6か月児が対象。育児や遊び方など。「ブックスタート」を同時開催。

●16日(水)午後1時30分～3時30分

【歯っぴい教室】

12か月～1歳3か月児が対象。歯の手入れなど。

●8日(火)午前10時～11時

【のびのびキッズ2歳児教室】

●楽しい食事と好き嫌い

11日(金)午前10時30分～11時30分

11時30分
【おっぱい教室】

妊娠8か月以降の方と生後5か月までのお子さんを持つ方が対象。母乳分泌、授乳方法など。

●18日(金)午後2時～2時45分

保健センター
中里34-17
☎34-0311

平塚農業高
追分
平塚商業高
春日野中
東海道本通り
至平塚駅

昔話の平塚歩み その13



▼東海道の南側に平行して通っていた興道は、戦後の区画整理事業で姿を消してしまいました。その面影をしのぶ銘が宝善院の石垣に刻まれています。



奉遷塚と興道

むかし、相模国の神様たちは、5月の端午の節句になると大磯の神揃山に集まっていた。その神様とは、寒川の一之宮・寒川神社、二宮の二之宮・川句神社、伊勢原の三之宮・比々田神社、平塚の四之宮・前鳥神社、そして平塚八幡宮の5社でした。ある年の端午の節句の日、寒川神社と前鳥神社の神様を乗せた神輿が、東海道の脇道に神揃山へと向かっていました。そのすぐ近くの砂山に、平塚八幡宮の子の若宮八幡が住んでいました。若宮さんはいたずらで乱暴者でした。それで、親の八幡宮にお宮から追い出されて、ここに住んでいたのです。神輿が通るのを見た若宮さんは「何かいたずらをしてやろう」と考え、近くの原っぱに住む蛇たちに邪魔をするようけしかけました。ニョロニョロと道をふさぐ蛇の不気味さに、人々は神輿を放り出して逃げ出しました。

一之宮さんと四之宮さんはかんに怒り、親神の平塚八幡宮の所へ怒鳴り込みました。平塚の八幡さんは若宮さんを捕らえると、塚を築いて二度と悪さをしないように押し込めてしまいました。のちにこの塚は「奉遷塚」、脇道はお神輿が通る道なので「興道」と呼ばれるようになりました。この5社の集まりは、今年も5月5日、「国府祭」として行われます。

紹介した昔話は、「むかしばなし 平塚ものがたり / 著者今泉義廣」を要約したものです。この本は市内の図書館で借りられます。

ちょっと海まで ハマヒルガオ

Let's find the enjoyment of the sea.

初夏の海を代表する植物といえば、ハマヒルガオをあげる事ができるでしょう。かつて、平塚の海岸ではあちこちに大きな群落があり、ピンクのじゅうたんを敷き詰めたような光景が見られたものです。今でも、ハマヒルガオは点々と花をつけていますが、大規模な群落はほとんど見られなくなっています。ハマヒルガオは、空き地や道端の草むらに生えるヒルガオのごく近い種類で、花の形や大きさはそっくりです。しかし、葉の様子は大きく違っており、ハマヒルガオでは形が丸く、また厚みがあって表面がつやつやしています。潮風が吹きつける海岸は、植物にとって、たいへん厳しい環境です。厚くて光沢の



ある葉は、その潮風に耐えるために必要な特徴なのです。ハマヒルガオのもう一つの特徴は、その長い根にあります。砂浜では風で砂が動くという点も、植物にとっては暮らしにくい条件です。ハマヒルガオの長い根は、深い地中から真水を吸い上げるのに役立つと同時に、動く砂に抗して体を支える役目を果たしているのです。砂浜に生える植物には、ほかにハマエンドウ・ハマニガナ・ハマボウフウなどの草、ハマゴウのような低木などがあります。住宅地や道路が海に迫ってくるにつれ、これらの植物が生える余地がなくなり、どの種類も少なくなってしまうのです。担当 博物館 ☎33-5111